

## 第 18 回 新泉・和泉地区小中一貫教育校設置協議会会議録（要旨）

会 議 名	第 18 回新泉・和泉地区小中一貫教育校設置協議会
日 時	平成 25 年 2 月 5 日（火）午前 10 時～ 11 時 20 分
場 所	和泉中学校 視聴覚室
出 席 者	協議会委員 28 名（欠席 2 名）
区 関 係 者	学校支援課長、関係職員
次 第	1 学園名・小中学校名の選定について （ 1 ） 学園名・小中学校名の募集 （ 2 ） 学園名・小中学校名のアンケート結果 2 小中一貫教育校建設に係る工事スケジュール等について 3 その他
資 料	資料 1 学園名・小中学校名の選定について 資料 2 小中一貫教育校建設に係る工事スケジュール等について

会長	<p>それでは定刻になりましたので、第 18 回新泉・和泉地区小中一貫教育校設置協議会を開催したいと思います。</p> <p>本日、欠席の連絡は田中委員からいただいております。他に来ていない委員は遅れているのかもしれませんが、よろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、本日の配付資料の確認と協議会の予定について、事務局から説明をお願いします。</p>
計画調整担当係長	<p>それでは、資料の確認をさせていただきます。</p> <p>本日の「第 18 回新泉・和泉地区小中一貫教育校設置協議会次第」、資料 1「学園名・小中学校名の選定について」、資料 2 が各校工事等スケジュール、それに添付している図面は、工事の段階がわかるものになります。</p> <p>配付資料につきましては以上でございます。</p> <p>本日の協議会の予定でございますが、次第のとおり、「学園名・小中学校名のアンケート結果」を踏まえて、候補案の選定に関してご議論いただきたいと思っております。</p> <p>続いて、資料 2 の「小中一貫教育校建設に係る工事スケジュール」につきまして、前回の協議会の中でご要望がありましたので、本日、説明させていただきます。</p> <p>議事につきましては以上でございます。</p>
会長	<p>それでは、議事に入ります。「学園名・小中学校名の選定について」、事務局からご説明ください。</p>
計画調整担当係長	<p>それでは、お配りしています資料 1 でご説明します。</p> <p>まず、「学園名・小中学校名の募集」に関してですが、これまで、第 17 回までの協議会でご議論いただいた内容で募集しております。対象は、新泉小学校、和泉小学校、和泉中学校の通学区域内にお住まいの方、新泉小学校・和泉小学校・和泉中学校に在学している方（保護者を含む）とさせていただきます。</p> <p>募集期間は今年の 11 月 28 日から 12 月 21 日まで。</p> <p>周知の方法は、協議会ニュース第 5 号を対象地域へ戸別配布。それから、各校の在校生に配付。さらに、通学区域内の保育園・幼稚園への配付。それから、関係する町会へ配布。近隣の駅スタンドと地域区民センターに設置。合計で 15,000 枚ぐらいを配布しております。</p> <p>それから、区の教育委員会のホームページに掲載して周知を図りました。</p> <p>募集の方法は、協議会で選定した学園名と小中学校名の 4 つの組み合わせから最もふさわしいと思われる組合せ案 1 つと、その理由及び必ず住所・氏名、通学区域外の在校生は学校名を記入の上、郵送・ファクス・Eメールのいずれかにより応募することとしました。</p> <p>また、新泉小学校・和泉小学校・和泉中学校には投票箱も設置しました。</p> <p>次に、「学園名・小中学校名のアンケート結果」でございますが、応募総数が 232 件。内訳としまして、有効数が 224 件。参考票が 3 件ですが、これは通学区</p>

域外の卒業生の方から応募がございました。それから、無効数が5件。住所や氏名の記載がなかったり、あと、選択肢が書かれていないという方などです。

応募は、郵送による投票が29件、ファクスが39件、Eメールが38件、それから、学校の投票箱に126件というような形でいただいております。

続いて、具体的な組合せ案の応募数ですが、の組合せ、「杉並和泉学園」、「新泉和泉小学校」、「和泉中学校」の有効応募数が90件あり、全体の40%を占めてございます。

続いて、が、有効応募数54件、24%。

続いて、に対しては、47件、21%。

最後に は33件、15%の応募がございました。

通学区域外の卒業生の方からの参考票3件は、を除く から にそれぞれ1件ずつ応募が入ってございます。

資料の裏面には、組合せを選択した主な理由を記載しております。なお、この件数につきましては、複数の理由を書かれている方もいますし、また、「がいいから」というような理由等もあります。ここでは、主な理由ということで掲げており、その件数を参考に載せております。

を選択した主な理由につきましては、「杉並がついているのが良い」、33件ございました。「杉並にあることが分かる」、「杉並区のアピールになる」、「区内最初の一貫校であるので杉並を付けるのが良い」、それから「杉並の人にとって大切な学校であってほしいと思うから」というようなことです。続いて、「わかりやすい」、「すっきりしている。言い易い」ということを理由とした方が19件。「地域名と同じが良い」という方が17件。これは、「杉並がついているのが良い」というのと同じ内容かとも思うのですが、こちらについては特に「杉並」という表記の有無で分類させていただいています。それから、「小学校名に両校（新泉小学校と和泉小学校）の校名を残せる」という理由が7件ございました。

続いて、を選択した主な理由でございます。「小学校名と中学校名は同じが良い」という方が28件。それから、の主な理由にもありますが、「がわかりやすい」と答えた方が7件。「重複しないシンプルな組合せだから。すっきりしている」と。「重複しない」というのは、ほかのところだと学園名と小学校名が「新泉和泉」というようなところで重複しているので、多分、だと重複しないということから、「すっきりしている」ということだと思います。それから、「歴史や愛着のある新泉の名を学園名に残せる」という方が7件。また、「和泉小の名を残したい」という方が5件ございました。

続いて、の主な選択理由ですが、学園名と小学校名の両方に「新泉」という名称が残っているので、「新泉の名を残したい」ことを理由に20件。それから、「和泉・新泉の名を残したい」という方が9件。「3校の名を残したい」方が7件。「卒業した学校の校名を残したい」という方が3件。

最後になりましたが、を選択した主な理由でございます。こちらは「新たなイメージを感じる」、「湧き上がるようなイメージを感じる」という方が12件ござ

	<p>いました。それから、こちらも「わかりやすい」ということを主な理由として選択していて、「すっきりしている」「言いやすい」という方が 10 件いました。それから、「小学校名に 2 つの校名が残る」ということで、9 件の応募がございました。</p> <p>資料 1 の「学園名・小中学校名の選定について」は以上でございます。</p>
会長	<p>それでは、資料 1 に関して、ご不明な点ですとか、ご質問とか、何かございましたらお願いいたします。</p> <p>資料 1 について、不明な点は特にないということによろしいですか。</p> <p>（「はい」という声あり）</p> <p>それでは、これまでの経緯のことを少し確認しますが、学園名・小学校名の選定に関しては、アンケートの結果を参考に選定するということで検討を進めてまいりました。アンケートの結果は、案の応募が最多数ということになっております。このまま協議会として、アンケート結果を尊重して案ということで進めてよいのかどうか。それとも他の案を選定すべきだということか。そのあたり、ご意見を頂戴して、この協議会としての選定をしていきたいと思っております。よろしく申し上げます。</p> <p>「案でいい」という意見でもいいですし、「案ではない」というような意見でも構いません。「案ではない」という意見が多い場合は、アンケート結果とは異なりますので、十分な理由が必要になるかと思っております。それは今までの検討の中でも確認してきたことだと思います。</p> <p>いかがでしょうか。それでは、皆さんに伺います。</p>
委員	<p>これまでさんざん話し合いをした上でこの四択になったので、どれになっても恥ずかしくない名前だとは私は思っております。この中で、結果はが一番多いのですけれども、私は違う番号を選んでいたので、でも、今この結果を見て、選択理由なども見て、杉並の人にとって大切な学校であってほしいと思うからというような理由からもでよいのではないかなと考えます。</p>
委員	<p>私も、数が一番多いという結果で、を選ぶのでいいと思います。</p>
委員	<p>私も、希望していた番号は違いますが、本当にこの 4 つの中のどれでも恥ずかしくないと思いましたので、でいいと思います。</p>
委員	<p>私はこのまま でいいと思います。</p>
委員	<p>私も、アンケートの結果のとおりにして でいいと思います。</p>
委員	<p>同じく でいいと思います。</p>
委員	<p>同じく で。</p>
委員	<p>40%と、数字にもあらわれておりますので、でよろしいかと思っております。</p>
委員	<p>40%と 20%と少し差が出ているので、でいいかなと思っております。</p>
委員	<p>4 つの案が出まして、選定理由もそれぞれの項目等でご意見が出ているようです。私が選んだのは違いますが、たくさんの方に意見を出していただいたものを</p>

	ここで尊重するというのも1つの方法かなと思います。以上です。
委員	がいいかなと思います。
委員	このアンケートの結果を尊重して決めていったほうがいいかなと思います。
委員	私も、応募数の多いものを尊重するという形でいいと思います。
委員	私も でいいかなと思います。
委員	私も でいいと思います。
委員	せっかくアンケートでこういう結果が出たのですから、これを覆すことはないと思います。 でいいのではないですか。
委員	でいいと思います。
委員	アンケートの結果、が一番多かったということですがけれども、私はまた違う意見でシンプルなほうがいいかなと思っていました。ただ、このアンケート結果を公表することになれば になると思いますし、出さないとすれば出さない理由も必要だと思います。以降にしても有効な意見が今からここで出るかと考えるとちょっと難しいかなと思いますので、結果としては の方向で検討したいかなと思います。
委員	応募数が、がほかと少し差がついていますし、どの案になってもいいということで出しているものなので でいいと思います。
委員	私も明らかなパーセンテージですので、を尊重します。
委員	ずっと新泉を推してきた私としてはすごく残念なのですが、とは「新泉和泉学園」というのが同じだから、これを合わせると90より多くなって、やはり「新泉和泉」もいいという方もかなりいたのかなという思いもありますけれども、皆さんの意見に従うつもりではあります。
委員	このアンケートの結果の感想ですがけれども、今までの議論が反映されているのかなと思います。要するに、の方向でいいのではないかと思います。
委員	でいいのではないかと思います。
委員	こういうネーミングというのは、百人百様、当然出てくるわけだけでも、この協議会の協議結果を最初から議事録を讀んでいけば、このような流れでこういうふうな形に落ちついたというので、やはりここで集約されるのではないかと。以上です。
委員	今までお話し合いを重ねてきた結果、どの案もどの答えもうなずけるなと思います。それで、結果として のところに落ちついたのではないかという気がします。私も でいいと思います。
委員	予想していただいており、がいいと思いますので、よろしくお願いします。
委員	がいいと思います。
会長	それでは、皆さんが、アンケートの結果を尊重し、今までの論議を尊重すると

	<p>いうご意見だったというふうに認識します。反対意見がないということで、協議会としては 案を選択ということにしたいと思います。</p> <p>以上でよろしいでしょうか。</p> <p>(拍手あり)</p> <p>長い議論がやっと終結しました。反対意見もなく、うまくおさまったと考えていいかと思います。それでは、 案ということでもよろしく願いいたします。</p> <p>先ほど公表のことが意見で出ていましたけれども。</p>
委員	<p>そうですね。この数字とかがどうなるのかなと。これまでの議事録もいろいろあったと思いますけれども。</p>
計画調整担当係長	<p>前回、第5号ということで「協議会ニュース」を発行させていただいたのですが、第6号で、「アンケート結果について」ということで、なるべく早く「協議会ニュース」を発行して、アンケートをいただいた方々にお知らせしていきたい。今日の協議会で候補案の選定がされましたということをご報告をさせていただきたいと思っております。</p>
学校支援課長	<p>数の公表はということでございますよね。</p>
委員	<p>その辺、どうなるのかなと。</p>
計画調整担当係長	<p>数も含めて公表させていただきたいと思っています。</p>
学校支援課長	<p>この数を見て、協議会として、皆さんがご同意されたという形のほうがよろしいかと思います。</p>
会長	<p>いいですね。</p>
計画調整担当係長	<p>これほど多く書けるかわかりませんが、選定理由も含めて、数も掲載していきたいと思っています。</p>
会長	<p>では、数も入れて、協議会として 案を選択しましたということも含めて「協議会ニュース」に載せるということになりますね。</p> <p>あともう1点。これは協議会が選択しましたということで、最終的に決めるのは教育委員会ですよ。</p>
計画調整担当係長	<p>学校名が含まれる学校設置条例は議会の議決です。</p>
会長	<p>議会の議決も必要か。そうですね、学校名だから。</p>
計画調整担当係長	<p>学校名が変わりますので、条例改正などが必要なのですが、通常、これまで統合で学校名を変えた天沼小学校や、近々では永福南と永福小学校の統合ですが、開校の前年の6月の議会に提案して、そこで決定するというようなこととなります。そうしますと、平成26年6月の議会の提案という形になり、かなりかなり先になります。</p>
学校支援課長	<p>来年の6月でございますね。</p>
会長	<p>先なんですよ。</p>

学校支援課長	それまで候補名という形で取り扱わせていただきたいと思います。
会長	どこかに依頼するのかどうかはここで決めると思うのですが、今までの慣例として、学園歌や学園章を候補名で進めてしまっているのでしょうか。
計画調整担当係長	<p>そうですね。来年度は、会長からございましたように、学園章や校歌をどうするのか、まず学園歌をつくるのかどうか、中学校歌はそのまま残すのかとか、小学校歌は新たにつくるのかどうか。</p> <p>一般的に、品川や渋谷など、小中一貫校をつくっているところは、統合したところの校歌はつくらず、学園歌をつくっている。つくるのはもっと先だと思っていますが、まだその辺について議論されていないので、来年度、まずそこを議論していただきたいと思います。</p>
会長	<p>それは、スケジュールの問題で、それなりの人につくってもらうという話になれば、やはりそれは時間がかかりますよ。</p> <p>そのときに候補名でお願いしてしまっているのでしょうか。</p>
新しい学校づくり係長	それは、永福のときとか天沼のときもそういうやり方になっていますので。
会長	<p>そうですか。変わることはない候補名ということですね。わかりました。</p> <p>よろしいですか。スケジュールのことはまた今度話します。</p>
委員	25年度の議会にかけることに問題があるのですか。
新しい学校づくり係長	<p>設置条例なので。開設が平成27年4月1日になります。そうすると、今までの新泉小と和泉小が閉校になって、新泉和泉小学校を今度建てますよという話になるので、その開校の時期に応じた時期の議会でないちょっとかけられないのです。ですから、26年6月ないしその前という選択肢は辛うじてあるかもわかりませんが、開校時期よりもあまりにも早い時期の議会というのはあまりかけられないのです。</p> <p>その前に、まず教育委員会にかけて、そこで可決してもらって、その後、条例の改正になります。そこで名前が変わるということは、基本的に考えられないと思います。それを待って、校歌を依頼という話になってしまいますと、おっしゃるとおり時間的にちょっと厳しいです。永福は9月の議会に設置条例の変更についてかけたわけですが、校歌の作成を依頼したのは、それよりももっと早い時期でしたから、その部分は問題ないかと思います。</p>
会長	1年以上前。
学校支援課長	統合するまで、来年はまだ今の学校は3校あるわけですから、余り早いのはいかがかなと思いますので、ご理解いただきたいと思います。
会長	1年以上前に条例改正すると、そのすぐの年度に名前を変えるようなイメージを持たれてしまう。
学校整備課長	学校設置条例は、東京都教育委員会、それから文科省に届け出をいたします。区立の施設の建物は必ず条例で設置をしているわけがございます。今、話があったとおり、新泉小学校、和泉小学校、和泉中学校は、開校するまでそのまま存続

	<p>します。そして、27年に新しい学校をつくる。案件を問わず、議案を議会に出すちょうどいいタイミングというのがございます。それが通った後で東京都や文科省に届け出をします。</p> <p>学園名が、長い間にいろいろな横やりが入って変わってしまうのではないかと。これまでも新しい学校をつくって新しい名称を決めて、横やりが入って変わったということは多分ないと思います。条例改正の時期はそういう仕組みだにご理解いただきたいということと、これまで皆さんがご議論いただいて決めたお名前が、どこかでその意思が覆されるというようなことがないように、当然、私どもはやっていくということでご理解いただきたいと思います。</p>
会長	<p>よろしいですか。</p> <p>これだけのメンバーが集まっているわけですから、当然、覆されるようなことはないはずですよ。</p>
学校整備課長	<p>当然、教育委員会に諮りますけれども、ご理解をいただけることになると思います。</p>
委員	<p>では、「候補名としてこういう名前ですよ」ということを言っても、それは構わないのですよね。</p>
学校支援課長	<p>全然構わないです。</p>
計画調整担当係長	<p>先ほど申し上げたように、「協議会ニュース」で、選定されましたということはすぐに公表しますので。</p>
委員	<p>先ほどの委員の意見は、多分、「名前が決まりました」ということを大々的に出して、それで新しい学校のイメージアップにもつながるということがあったと思います。今お聞きしたように、そういう条例の問題があるのであれば、それはもう仕方ないなとは思いますが。</p>
学校支援課長	<p>手続上の話ですから、候補名はどんどん使っていて、当協議会としては決めたのだよということで、オープンにして構わないと思います。</p>
会長	<p>「候補名が決まりました」というオープンは、協議会ニュースが出たときですか。それとも、もう言ってもいいのですか。それは大事なことです。</p>
学校支援課長	<p>今日、皆さんで確認していますから、構わないと思います。</p>
会長	<p>ここは公開だから傍聴に来て構わないわけですよ。その人が外へ出てどんどん言っても構わない状況です。なので、我々も、これは会議でこういうふうに決まったということは言ってもいいわけですね。よろしいでしょうか。</p> <p>では、次の議題。「小中一貫教育校建設に係る工事スケジュール等について」、事務局からご説明をお願いします。</p>
計画調整担当係長	<p>それでは、資料2をご説明させていただきたいと思います。</p> <p>添付している図面は から までの工事過程を記載してございます。和泉小学校と和泉中学校にどのように工事が入ってくるのかということで、工事がかかる部分、学校としては使用できなくなる部分にバツをしてあります。このバツの大きさとか箇所だとかというのは、 から の工事過程の中で少し増えたりするも</p>

のでございます。からは、資料の1枚目の工事スケジュールの中にもからの記載がありますが、そちらと対応しております。

それでは、スケジュールのほうですが、現在、24年度、和泉小学校と和泉中学校の脇を流れる神田川の仮設構台の工事に昨年11月から着手していきまして、終わりは今年の3月末を予定しております。主に工事車両が井の頭通りからこちらの構台の上を通過して、今の和泉中学校のちょうど門のような、和泉中学校と和泉小学校の間のあたりから入ってくるような形で、工事車両のルートを設定ということになっています。

なお、こちらの神田川の仮設構台の工事につきましては、東京都の工事で、第三建設事務所というところが担当してございます。杉並区と東京都の間で協定を結んで、杉並区が中学校の改築工事のときにこの構台を使用させてもらうことで協定を結んでおります。

続いて、25年度、6月から工事に入ります。和泉小学校、和泉中学校は6月頃に運動会を予定してありますが、運動会が終わった頃から給水管や電気の配線などの切り直し工事というのが入ってきます。図面のがその部分で、和泉中学校の大部分と、和泉小学校の体育館の、今のちょうどGP倉庫だとか、PTAの倉庫だとかのあたりが工事範囲になってきます。

それから、和泉小学校、和泉中学校、新泉小学校、各校でどのような工事が予定されてくるのかということで、3校別な形での工事スケジュールになってございます。新泉小学校の特別支援学級・なかよし学級が現在使っている東棟校舎に、和泉中学校の改修時にこの校舎を利用することになりますので、なかよし学級が北校舎に引っ越しをします。それから、主に夏休みに新泉小学校の東校舎を中学校が使うための工事を実施します。

前後して申しわけないですが、和泉中学校のは、大体7月あたりから校庭部分の建設工事が始まります。これが図面のに対応して、工事範囲が和泉小学校のほうに少し出てくるような形になってございます。

この建設工事は、かなりの金額になりますので、区議会の承認を経て本契約となりますので、今年の第2回区議会定例会に提案をします。業者が決まると、工事説明会を通常行いますので、工事説明会を経て、また仮囲いだとかの準備を経て、実際の工事に入ってくるというようになります。

それから、和泉小学校のスケジュールのにありますようにプールを解体します。図面のをご覧ください。工事車両の進入経路として、プールと、現在の正門の周辺一帯が使用不可となります。こちらの工事は、来年度いっぱいかけてプールの解体などをしていく予定です。

それから、和泉中学校は、平成26年3月に新泉小学校への引っ越しを予定しています。和泉中学校のとは、和泉中学校が引っ越した後に、校舎の大がかりな改修工事を始めるためです。この間、1年先行して新泉小学校において和泉中学校との小中一貫教育校になります。現在、いろいろなカリキュラムの擦り合わせなどを学校同士の間で進めているところでございます。

	<p>いよいよ平成 27 年 2 月に校舎が完成します。その後、消防だとか建設のほうの検査を行いまして、その後に 3 校がこちらのほうに引っ越してきて、平成 27 年 4 月に開校。</p> <p>図面では少しわかりにくいのですが、開校した後も現在の和泉小学校の校舎がまだ残っている状況です。和泉小学校の校舎の部分とグラウンドが今度の一貫校の校庭になりますので、平成 27 年度に和泉小学校の校舎をまず取り壊し、外構工事をしていきます。</p> <p>工事の流れは以上ですが、工事をしていく中で、当然、問題点がいろいろ出てきます。の段階で、既に和泉中学校の校庭の部分と和泉小学校の倉庫の部分で使用できなくなります。主に校庭を使う体育の授業だとか、放課後のクラブ活動について問題が出てきますので、現在、和泉中学校の中島副校長先生などにご協力いただいて、体育の授業については日大鶴ヶ丘を使わせていただけるような方向で進めております。御存じのように、日大鶴ヶ丘は非常に運動が盛んなところで、放課後についてはちょっと危険性が伴うということで、放課後のクラブ活動につきましては、来年度 4 月に永福南小学校が永福小学校と統合しますので、永福南小学校の校庭を放課後のクラブ活動として使うような形で調整を図っているような状況でございます。</p> <p>また、和泉小学校の倉庫は、切り回し工事のときに工事にかからない部分に移設します。和泉小学校は、しばらくの間、校庭が狭くなってしまいますが、芝は残りますので、芝の管理ということで G P 倉庫についても少しの間移設します。また、倉庫の中身ですが、今、3 校にお願いしているのは、不用品についてはなるべく処分してほしいということでご協力をいただいているところです。それでも倉庫はかなり不足してくるだろうということで、永福南小学校の校舎を少し利用して、そこに、普段はあまり使わないものについて一時的に保管するということに対応していきたいと思っています。</p> <p>また、和泉小学校の P T A 用の小さな建物については、和泉中学校が引っ越すまでの間は、できれば和泉中学校の空き教室のほうで何とか対応していただくような形で調整を図っていただきたいなと思っていますが、こちらのほうは、また具体的なお話をさせていただければと思っています。</p> <p>いろいろなところで、こういうような問題が起こってきますが、それについて代替施設だとかいう形で対応して乗り切っていきたいと考えております。</p> <p>雑駁ですが、スケジュールにつきましては以上でございます。</p>
会長	スケジュールについていろいろ説明がありましたけれども、細かいこともあると思いますが、ご質問等ありましたら、お願いします。
委員	新泉小学校の夏休み期間中ですが、改修工事が始まり、また、その次の年には中学校が移動されてくるので、とっておきたいものや P T A のものとかもあったりして、かなり絞ってはいるのですけれども、一緒に永南小に置いていただくとか、そういうことができるのかなと思ったのですけれども。

計画調整担当 係長	<p>新泉小学校の東棟に和泉中学校が入っていくような形になります。今、なかよし学級が使用している2階は、主に職員室、校長室と保健室となります。1階は、金工木工室と普通教室。3階に3つ部屋がありますが、普通教室を3つ。和泉中学校の学級数が確定しないと、使い方も変わりますので、具体的にはまだ決まっています。とりあえず、最大の普通教室4クラスは当面は確保します。それで、26年度の直前になって3クラスであれば、1クラスが空き教室になり、ほかにも転用できるので、有効活用を考えていきたいと思います。</p> <p>また、永福南小学校について、新泉小学校の余り使わないもの、例えば年に1回くらいしか使わないようなものについては、永福南小学校のほうに一時的に持っていく。27年の開校と同時にそのまま使うのであればこちらに。使うかどうかわからないようなものについては極力廃棄をお願いしたいというようなことで、ご協力をお願いしたいと思います。</p>
委員	わかりました。
会長	必要なもの、確実に使うようなものは、倉庫として永南に置けると。
計画調整担当 係長	こちらのほうで想定しているのは、普通教室2つ分ぐらいかなと想定しています。多少増えるというのは仕方ないのかなと思うのですが。
委員	今、新泉小の和泉中が入る校舎の1階部分はどのような工事をするのか。2部屋しかないのですね。
計画調整担当 係長	そうですね。1つは、金工木工室。 あと、もう1つが普通教室です。
委員	いまの1階にあるPTAの部屋と防災倉庫になっているものをどこかに。
計画調整担当 係長	防災倉庫は、今の予定でいきますと、2階の教育相談室に。スペース的はかなり狭くなっていますが、必要最低限のもの、防災倉庫の備蓄をそちらに持っていきます。何かあった場合は、新泉小学校の児童や和泉中学校の生徒にも対応できて、また、地域の方々にもご活用いただけるような形で、そちらのほうに移していきたいと思います。
委員	<p>あと、和泉中にある支援本部ですが、新泉小学校ももう目いっぱい状態になりますし、和泉小学校さんも空き部屋がないくらい状態、その1年間のことなのですが、永福南小学校に行くということでしょうか。</p> <p>土曜日学校というか、手習い塾をやっているのですけれども、その1年間はどのような動きになるか。学校に聞いてもなかなか結論が出ないといえますか。</p>
計画調整担当 係長	タグラグビーを支援本部さんでやられているのを聞いております。それは中学校の部活とうまく調整しながらやっていただければと。
委員	そうですね。それはもう聞いております。事務局というか、部屋も結構な荷物があるのですが、そういうものも何か会議ぐらいはどこかお借りしてもいいのですが、常駐できる場所というのがあればと思いますけれども。
計画調整担当 係長	新泉小学校の部屋は、もうかなり手狭となります。しかし、なるべくそちらのほうで対応していただきたい。例えば、通常使うようなものは、書庫1本ぐらい

	<p>に何とかおさめていただいて、先ほども申し上げたように、もしかしたら1教室が空くかもしれないので、そちらのほうになるかもしれません。また、実際の活動は、まだ学校との調整が済んでいないところですが、例えば、利用頻度の比較的低い家庭科室だとか、そういったところを、使わないときにやりくりをしながら拠点として、例えば会議をやる場合、そういったところを使っていただいて、1年間乗り切れないかなというふうに考えています。</p> <p>永福南小学校においては、基本的に、人が会議するようなスペースというのは考えていません。一応、校庭と体育館は使えるような形で今、話を進めています。そこを使うときに先生方が行ったりするので、その時のお部屋と、けがをしたときの保健室というものが必要な場合もあるかもしれませんが、常駐ということでは、今のところ考えていません。</p>
委員	永福南小の跡は、主事さんとか、常駐している人は、校舎の中もいなくなるわけですか。
計画調整担当係長	<p>全く無人というわけにもいきません。例えば、学校ですので、樹木とか植えてあったり、ご存じのように、芝をきれいに植わっております。</p> <p>そういう芝を刈った後のごみや、落ち葉を掃いてもらうようなこともありますので、一応そういう方は、ある程度短時間ですが、毎日いるような形で、完全な無人にはしないということやっていきたいと考えています。</p>
学校支援課長	朝から晩まで人がいるという状態ではなくて、和泉中学校は、放課後を中心にその時間だけ人がいるような形になりますので、それ以外は無人になってしまいますので、常駐の会議室としてはなかなか難しいかと思えます。
委員	わかりました。
会長	ほかはいかがですか。よろしいですか。
委員	<p>工事の大まかな流れをご説明いただいてありがとうございます。校舎、学校の敷地の周りの道路なのですけれども、動線がどうなるのかなというところ。今、神田川のところは工事が始まって、一部通れなくなっていますけれども、例えば、</p> <p>でプールが取り壊しになったとき、和泉中とこのプールの脇の道路とかがどのようになるのかとか、和泉中と和泉小の行き来の動線とか、その辺わかっていて範囲でちょっとお聞きしたいのですけれども。</p>
計画調整担当係長	<p>道路につきましては、和泉小と和泉中の 神田川の反対側、東側になるのでしょうか、この道路につきましては、通行できるように、もしかしたら工事の囲いが少し出てくるかもしれませんが、通常は通行止めにはしないようなところだと思います。</p> <p>行き来については、実際に業者のほうが決まらないとはっきりしないのですが、避難路としては、和泉中学校と和泉小学校の間には、避難路としては設けるような形になっています。日常的にそこで行き来ができるような大きさのものなのかどうかというのは、まだわかっていないというか、決まっています。</p>
委員	特に制限はない？

学校整備課長	<p>これもまだ全て確定しているわけではございませんが、確かに神田川の仮設構台は東京都の事業で、ご案内のように、神田川の浸水被害、洪水被害を防ぐという工事を今やっているわけです。</p> <p>ちょうどこの上に鉄板を敷いて、ここから大きな工事車両を搬入させる。ですから、この神田川の両側の通路については、今は通行どめにはなっています。ただ、この図面の上の部分、それから右側の部分は、公道ですし、工事をするときには工事車両が通らなければいけないわけですから、通行どめにするわけではございません。</p> <p>では、お子様たちの通学の安全については、当然のことながら警備員が常駐します。それから、ほかでも学校の工事が進んでおりますが、お子さんたちが通学してくる時間と工事車両が入る時間とブッキングしないようにずらして入るといったのは基本的にやります。さらには、近隣の住民に迷惑がかからないよう工事車両の動き等は計画段階で十分に考えているものでございます。</p>
委員	わかりました。
会長	ほかにはいかがですか。はい、どうぞ。
委員	27年度から開校して、それから今の和泉小を解体ですよ。校庭というのは最終的にいつごろ完成するのでしょうか。
計画調整担当係長	予定では27年度の末ということですので、平成28年3月。
委員	それまで1年間校庭はない？
計画調整担当係長	ないので、引き続き、体育の授業については日大鶴ヶ丘のグラウンドと、放課後については永福南小学校の校庭と体育館などで。
委員	新泉小学校も使えますよね。
計画調整担当係長	新泉小学校については、その後の用途が決まっていないので、使えるようであればそういった形になると思いますが。
会長	<p>よろしいですか。</p> <p>今、日鶴のグラウンドの話で、まだ具体的に調整まではできていないですけれども、やはり普通に日鶴が使っているときは使えないわけだから、そういうときは体育の授業で永南を使うだとかということもあり得るということではないですかね。</p>
計画調整担当係長	そうですね。使えないことはないです。
会長	使えないことはないですよ。そうしないと、特に小・中一緒になった27年度などは相当厳しいですよ。
学校整備課長	27年度も一応教育財産で永南を使えるような形では今考えております。
会長	25から27年、その辺が可能であれば使えるということではないのですよね。
学校整備課長	その方向で今考えています。

計画調整担当 係長	25年度につきましては、基本的に放課後という形で、常駐をする人の時間帯というふうなことを考えております。例えば、27年度、3校になるとかなり大規模になりますので、そのときは、放課後ではなくて体育の授業でも永南のほうを使うということであれば、朝から常駐するような体制も組んでいきたいと考えます。
会長	副校長。日鶴は調整が必要だから、確実にいけるとは限らないでしょう？
副校長	事前にはお話がいつているのですけれども、日鶴のほうも3月にならないと確定しません。ですから、今は返事できないけれども、一応協力はしてくれるという約束をいただいております。あとは、こちらのスケジュールを早く提示しておいて、すり合わせがどこまでできるのか。 それでも、3月の中頃にならないと日鶴も提示できないと言っていますので、その結果はまだわからないということです。
会長	それは早くやらないと、うちも教育課程、来年時間割とかを組むのも含めて、永南を使う場合は2時間続きで体育にするとかも考えなければいけないですね。
計画調整担当 係長	日大鶴ヶ丘も3月にならないと、カリキュラムというのも決まりません。動きを待っているような状態で、調整に入るのは、多分3月からという形になるかと思えます。
会長	学校としては、日鶴を使うのが近いから楽なのですけれども、ただ、日鶴の時間割に合わせて、うちの体育を組むというのもまた変な話で、それはやはりきちっとできるように、永南も確保しておいてもらう必要もあると思えます。 では、いいですか。日鶴のほうはまだはっきりしない部分が、全面的には協力してくれるけれども、まず向こうの体育が優先なわけですから。 それともう一つ出ていたのは、PTA室も学校支援本部室という常置したものはなくなるということです。そのあたりは会議室や家庭科室や技術室等を回しながら使うということになると思えます。来年度に関して、和泉小のPTAの荷物を和泉中に置くのは可能です。再来年は厳しくなると思えます。 そういうところですけども、ほかはいかがでしょうか。
委員	直接関係はないですが、永南の跡地というのはもう決まっているのですか。
新しい学校づくり 係長	跡利用に関しては、あくまでも暫定利用です。あと、永続的にどのように使っていくのかというのは、地元の人たちの意向を聞きながら決めていくことになっております。今、区の全体の施設再編整備計画というのがあります。区には結構古い施設というのがいっぱいあって、それをどうしていくかについて1年かけて検討しますが、そこで全体の絵が決まって、それから個別の計画が決まっていくという話になります。永南小については、とりあえず27年度まで暫定利用するという話なので、その後につきましては、近隣の方の意見を集約しながら、全体の方向性も勘案しながらなをつくっていくかというのを決めていく形になると思えます。具体的なことはまだ何もわかりません。

会長	よろしいですか。 永南小を、25、26、27年と、どういう使い方にせよ使うということに関しては、これはもう公表していいのですか。
学校支援課長	もう大丈夫です。教育財産として、一時使用ですけれども、そういうことになっていますので。
会長	いいですね。わかりました。ほかにはいかがですか。
委員	和泉小中学校の具体的な工事内容を見せていただいたのですけれども、新泉小も改修工事があります。大きな工事ではないにしろ、どこから車が入ってくるかとか、そういうのがもしわかれば知りたいなと思うのですが。
計画調整担当係長	東校舎の改修工事ですね。
委員	はい、そうです。どこまで校庭が使えるのかとか、夏休み中も……。
計画調整担当係長	改修工事の段取りについては具体的に決まっていないのですけれども、動線的には体育館のほうからが車両としては入りやすいのかなと思うのですが、主に夏休みにかけて工事をしますので、お子さんたちのプールの授業だとか、そういったことに危険性がないような形で対応していきたいと考えています。どこからどうやって入るといのはまだ具体的には決まっていない状況です。
新しい学校づくり係長	これは、業者とかが決まって、具体的なプランニングを考えるわけです。ですから、まずはそれが決まるのが6月です。
委員	6月ですか？ 直前に決まる？
計画調整担当係長	今のご質問のようなところについては、具体的にになった時点で、なるべく早くお示しできるようにします。今は、どこからというような具体的ところはちょっと申し上げられない状況です。
学校支援課長	決まり次第、関係者の方にはお伝えしますので、ちょっとお待ちいただければと思います。
会長	決まり次第ということですが、よろしいですか。
委員	はい。しょうがない。
会長	ほかはいかがでしょう。工事の計画に関してですけれども。
委員	施工業者さんはいつごろ決まるのでしょうか。
計画調整担当係長	正式に決まるのは、先ほど申し上げたように、区議会の承認後になりますので、今年の6月の末から7月の初めにかけて、議会の承認が契約日となります。
委員	その後、具体的な工事の方法等は学校との打ち合わせがあると。
学校整備課長	そうです。
委員	フェンスがどのよう、何メートルになるとか、どこまでいくとかいう具体的なのはそこからということですね。
学校整備課長	そうです。

委員	わかりました。
会長	<p>よろしいですか。</p> <p>それでは、今年の6月から具体的に工事が始まるわけですね。ですから、これから、そのスケジュールですとか、より現実的な話になると思います。より一層連絡を密にして、そして情報をこの協議会に提供していただいて、お互いに協力していくということが大事なことだと思いますので、事務局のほう、それから委員の皆さん、よろしくお願ひしたいと思います。</p> <p>それでは、議案は終わって、「その他」になりますけれども、その他は何かございますか。</p>
計画調整担当係長	<p>本日の協議会の会議要旨につきましては、欠席委員の皆さんも含めて校正をお願いしたいと思います。先ほども申し上げたように、「協議会ニュース」の第6号で、きょうの協議会の選定結果なども含めて、アンケート結果につきまして公表していきたいと思っています。</p> <p>この協議会なのですが、今年度中にもう1回、できれば3月の末あたりに開催したいと思っています。来年に入りましたら、PTAの役員の変更等があるかもしれませんが、来年もたくさんの議題があります。できればすぐに協議会のほうに入れるような形でいきたいと思っていますので、来年の課題につきまして、次の協議会で確認させていただきたいと考えております。</p> <p>学校は卒業式やら新学期に向けて大変忙しい時期ですし、皆さんも年度末ということで大変お忙しいところだと思うのですが、よろしいでしょうか。</p>
会長	<p>次回、来年度どういうことを具体的にやっていくのか、決めなければいけない内容だとか、そのスケジュールとかを出していただくことになるんですね。</p> <p>その辺がとても大事なことになるかと思います。少なくとも学園歌や学園章をどうするかということは必ず考えなければいけません。そういう細かいことも含めて、内容とスケジュールを出していただけるようお願いいたします。</p> <p>今の3月下旬ということで、またスケジュール調整等はあるかとは思いますが、よろしいでしょうか。</p>
委員	<p>その他のところで、協議会からちょっと離れるかもしれませんが、日大鶴ヶ丘高校のグラウンドの工事に当たって、工事当事者から周辺の住民の方たちに対して、工事のスケジュールとか、このような形になりますとか、工事の車が入りますから、いろいろ周知していたようなのです。それが十分でないということで、一部、私どもの町内会のほうに、町内会として、あの工事による影響をひとつ取り上げてくれというような話があったわけです。</p> <p>町内会の役員会で検討した結果、町内会として取り上げるよりは、付近の住民たちの声として要するに、町内会の範囲というのはかなり広いですし、日大鶴ヶ丘高校の工事の周辺というのは場所が限られているので、その周辺の住民の代表の意見として、日大鶴ヶ丘高校との交渉に当たったらどうかということに。かなり高いポールなどが建ったりしたものですから、恐らく、何かそういうもの</p>

	<p>があるだろうということは予見していたのでしょうかけれども、ああいうものがぼんと建ったということで、周りの住民の方が驚いたようなこともあったので、それは住民の代表の方たちと日大鶴ヶ丘高校当局と交渉というか、話し合いをして一応回答が出たわけです。</p> <p>今度、この学校の工事に当たって、工事用の車両とかいろいろ出入りするわけですけれども、こういうことをやりますということで町内会長のところに連絡をもらっても、全部に周知するということはなかなか難しいです。できれば影響のあるようなそれぞれの家庭に対して、いつからこういうふうな形で、こういう工事があるのだということを、範囲等については私どものほうは相談にあずかることは十分できるわけです。これは協議会の意見というよりは、地域に居住する住民として、やはり地域の中の学校だから、工事の過程から、その学校に対して周囲の皆さんが愛情を持って、自分たちの子どもたちが学ぶ学校がこれからできるのだといういいイメージで工事が行われることを私のほうとしては望みたいので、その辺の配慮を工事なさる方をお願いしたい。</p>
学校整備課長	<p>当然のことでございます。私どもは公共工事で教育の施設をつくる。今、お話いただきましたように、まちに愛されなければいけない。この3校はそうだったわけです。新しい学校もそうでなければいけない。私どもは民間のディベロッパーでも何でもありません。やはり近隣住民のご理解をいただかなければ建ちませんし、その後の運営にも影響があります。ただし、建築工事ですので、音が出ますし、工事車両も走るということになります。そうすると、それについては、当然、近隣住民には工事の説明会をやっております。</p> <p>実は、ここの新しい学校をつくるに当たっては、区の建築部門、計画部門、私ども教育部門、いろいろなセクションがございますが、条例に基づいて、既に2回住民の方に説明をしております。直近では、この建物が高くなります。簡単に申し上げますと、一番高いところというのは、屋上にフェンスをつくるのです。地表面からそこまで20メートルになるのです。それについては当然、条例で影響する日陰の説明をしなければならず、既に行っております。</p> <p>これから工事業者が決まっていって、段取りが順々にあります。その所定の事務が終わったところで必ず工事説明会というのを追って。まずは、その前に協議会の皆様にもお伝えしますし、そして、関係者の皆様、PTAの皆様にもご説明をいたします。そして、工事の影響が出る近隣の住民の皆様のところにも説明をします。これまでもそのように対応しておりますので、そこらあたりは万全に対応してまいりたいと思います。</p> <p>それともう一つお願いでございます。そのようなまちの声を、ここの機会がいいと思いますが、聞かせていただければ、スムーズに円滑な建築ができるのかなと思いますので、どうぞよろしくお願いしたいと思います。</p>
会長	よろしいですか。
委員	はい。

<p>会長</p>	<p>ほかになければ、最後に「学習案内」をお手元に配らせていただきました。1つ開けていただくと、「今回、教育委員会にお墨つきをいただきました」と、一言「教育委員会」が入っています。</p> <p>それから、次のページが、6プラス3の9年間でどういうところがいいかというので、いいところがたくさん。後で読んでいただければと思います。</p> <p>次のページに、各教科はこういうふうにやっていますよというので、今回、各教科プラス道徳までなのですけれども、来年度はキャリア教育ですとか、生活指導とか。我々、昔はいわゆる「領域」と言っていたのですけれども、道徳を除く教科以外の部分についてまたつくりたいと思っています。こうやって小・中学校の教員が集まって、各教科をどうしていこうかということ話し合いながら、子どもたちに向かって指導しているというふうにお考えいただくと、この小・中がつながっているというのがわかるのではないかと思います。そういう視点で、中学校でも指導はしていますし、小学校も中学校を見据えた指導をしているというふうにお考えいただければありがたいなと思います。</p> <p>「ニュースレター」ももう出ましたけれども、例年、保護者の方にアンケートをとっていて、1つだけ、「小中一貫のよさが実感できる」というのが大体50%ぐらいなのです。この間、教育長にそれを説明する機会があって、「50%で、ちょっとと思っている」と言ったら、「50%にいけばいいんじゃないか」という話で、要するに、小学校から上がってきて、それが中学になって、どうなっていくのかというのは、やはり一貫校になってこないと見えてこない部分というのがあると思うのです。それで、小学校1年からずっと見ていった中で、最後、進路はどうなったのかというのを親が実感できるようにすれば、そのパーセントはもっともっと上がると思うのです。ぜひ細かいところも見ていただいて、ご意見があったらお寄せいただければと思います。</p> <p>以上です。</p>
<p>委員</p>	<p>これは各家庭に配付されるのですか。</p>
<p>会長</p>	<p>はい。</p>
<p>委員</p>	<p>学校で配られますか。</p>
<p>会長</p>	<p>学校で配ると思います。あと、各方面にも配ると思います。よろしいでしょうか。</p> <p>それでは、本日の第18回設置協議会は終わりにしたいと思います。どうもありがとうございました。</p>